

件名	柏崎刈羽原子力発電所5号機における廃材を詰めたドラム缶の落下について
通報日	平成17年3月10日
概要	<p>本日、定格熱出力一定運転中の5号機において、タービン建屋で使用済燃料貯蔵プールの燃料ラック取替作業で発生した廃棄ラックの減容処理作業の一環として、減容したラック廃材を詰めたドラム缶を吊り具を使ってタービン建屋2階から同建屋1階に下ろす作業を行っていたところ、本日午前9時44分頃、吊り下げていたドラム缶1本が吊り具から外れて落下（落下高さは約11m）する事象が発生しました。これによって当該ドラム缶が損傷し、内容物（ラック廃材）の一部がドラム缶外に出ました。</p> <p>原因については現在調査中です。</p> <p>この事象に伴う作業者の負傷および身体汚染はありません。</p> <p>なお、これによる外部への放射能の影響はありません。</p> <p>（平成17年3月10日 プレス発表内容）</p> <p><a href="http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/17031001.pdf">http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/17031001.pdf</a></p>